

新聞にのりましたよ〜②

沖縄タイムスと琉球新報に兼次小学校のことが紹介されました。通信員の赤嶺幸代さん(タイムス)、新城孝博さん(新報)、いつもありがとうございます。



五輪選手らホッケー指導 県協会、今帰仁小で教室

【今帰仁】県ホッケー協会は、このほど今帰仁村の今帰仁小学校グラウンドで同ホッケークラブと兼次ホッケークラブにホッケー教室を開いた。競技の普及が目的。同協会強化部長の島袋雅史さんによると、県内小学校では、同村の3小がクラブ活動でホッケーを行っているという。講師は東京五輪などに出場した東京ヴェルディホッケーチームの瀬川真帆さん、三橋亜記さん、佐野ななみさんが務めた。今帰仁小6年の濱田琉維さんは「分かりやすく教えてくれた。ホッケーに興味を持てた」と笑顔で話した。瀬川さんは「子どもたちが、短い時間でも吸収しよう」と努力してくれたのがうれしい。ゲームではびっくりするほど元気なプレーを見せてくれた」とたたえた。

(赤嶺幸代通信員)

ホッケーを体験する子どもたち=12月8日、今帰仁小学校グラウンド

1月8日(月)沖縄タイムス ホッケー教室のことが紹介されました。 SHOGENさんと行った イベントが紹介されました。

地域 2024年(令和6年) 1月8日(月)号

壁とバスにペイントアート



今帰仁兼次小 画家SHOGENさんと描く

【今帰仁】今帰仁村の兼次小学校(上間久仁校長)は、このほど、国内外で活躍するペンキ画家のSHOGENさんと一緒に、低学年棟前の壁とスクールバスにペンキで絵を描くペイントアートを描いた。取組は県内で初めて、今帰仁中学校の生徒たちも参加し、自分たちの好きな生き物、SHOGENさんは「上手、下手は関係なく、自分たちが描きたい絵を自由に描いていい」とアドバイス。子どもたちは思い思いに色を選び、紙コップに混ぜ、壁の前で何を描くかを考える子、一気に描き出す子も。開始から約30分で、壁とスクールバスのペイントアートが完成した。SHOGENさんは10月31日、兼次小で講演会も開催。フリカで、村の一員として生活した体験などを紹介した。喜びや悲しみ、葛藤、村に変わる教訓などを紹介した。(赤嶺幸代通信員)

(赤嶺幸代通信員)

給食に絵本の料理



今帰仁の小中 総選挙各校1位が着場 1月10日の月曜日、兼次小学校内にある小中校舎の給食センターで、絵本料理が行われた。給食委員の赤嶺幸代さんが、絵本の料理を紹介した。赤嶺さんは「絵本の料理は、子どもたちに絵本の世界を身近に感じてもらいたい」と話した。今回の絵本の料理は、絵本「てりやきチキン」をテーマにした。赤嶺さんは「てりやきチキンは、絵本の料理として、子どもたちに絵本の世界を身近に感じてもらいたい」と話した。今回の絵本の料理は、絵本「てりやきチキン」をテーマにした。赤嶺さんは「てりやきチキンは、絵本の料理として、子どもたちに絵本の世界を身近に感じてもらいたい」と話した。

てりやきチキン「最高」



赤嶺さんは「てりやきチキンは、絵本の料理として、子どもたちに絵本の世界を身近に感じてもらいたい」と話した。今回の絵本の料理は、絵本「てりやきチキン」をテーマにした。赤嶺さんは「てりやきチキンは、絵本の料理として、子どもたちに絵本の世界を身近に感じてもらいたい」と話した。

12月16日(土)沖縄タイムス 給食総選挙のことが紹介されました。